

調達機器、ライセンス・作業仕様書

1. LGWAN 機器

(前提条件)

LGWAN との連携に関して、LGWAN 中継、DNS、Mail、NTP 等の必要な機能を有するサーバを構築し、各機能を割り当てる。セキュリティおよび可用性、保守性を考慮し、必要最低限のサービスのみを使用する。

機能	仕様内容	備考
サーバ機器	<ol style="list-style-type: none"> ラックマウント可能なこと ファイアウォールと独立したサーバ専用ハードウェアであること インテル Xeon プロセッサー 6333P (3.10GHz/6コア/18MB) クラス以上の CPU であること メモリは 16GB 以上を実装し、最大 32GB まで拡張可能であること。 オペレーティングシステムは、メーカーの標準インストール製品とし、メーカーのサポート製品であること Red Hat Enterprise Linux 8.2 相当以上であること 300GB 以上の SAS ハードディスクドライブを 2 基以上搭載し、RAID1 に対応できること HDD はホットプラグ対応のこと LAN2 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX、10BASE-T) を有すること 本サーバにて DNS サーバ、メールサーバ、NTP サーバを動作させること 17 インチ、キーボード/タッチパッド付きコンソールを有すること。背面ケーブルがきちんと束ねられていること 無停電電源装置を準備し、本装置より電源供給を受けること。 再資源化可能率が 100%であること。 外部媒体へバックアップを保存すること。 	<p>LGWAN は 24 時間運用を前提としているため、高信頼性の SAS ディスクで RAID1 構成とすること。</p> <p>24 時間 365 日のハードウェアオンサイトサポートが可能で、サービスエンジニア到着目標時間を 2 時間以内とすること。</p> <p>O S である「Red Hat Enterprise Linux」のプロダクト ID の費用 5 年分も含めること。</p>

2. グループウェア機器

(前提条件)

グループウェア構築に必要な機能を有するサーバを構築し、各機能を割り当てる。セキュリティおよび可用性、保守性を考慮し、必要最低限のサービスのみを使用する。

機能	仕様内容	備考
サーバ機器	<ul style="list-style-type: none">1. ラックマウント可能であること2. ファイアウォールと独立したサーバ専用ハードウェアであること3. インテル Xeon プロセッサー 6333P (3.10GHz/6コア/18MB) クラス以上の CPU であること4. メモリは 16GB 以上を実装し、最大 32GB まで拡張可能であること。5. オペレーティングシステムは、メーカーの標準インストール製品とし、メーカーのサポート製品であること Windows Server 2022 Standard 相当以上であること6. 1.8TB 以上の SAS ハードディスクドライブを 6 基以上搭載し、RAID1 または RAID5 に対応できること7. HDD はホットプラグ対応のこと8. LAN2 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX、10BASE-T) を有すること9. 本サーバにてグループウェア、メールスプールサーバを動作させること10. 17 インチ、キーボード/タッチパッド付きコンソールを有すること。背面ケーブルがきちんと束ねられていること11. 無停電電源装置を準備し、本装置より電源供給を受けること。12. 再資源化可能率が 100% であること。13. 外部媒体へバックアップを保存すること。保管世代は 3 世代とする。	<p>24 時間運用を前提としているため、高信頼性の SAS ディスクで RAID1 または RAID5 構成とすること。</p> <p>24 時間 365 日のハードウェアオンサイトサポートが可能で、サービスエンジニア到着目標時間を 2 時間以内とすること。</p>

3. ファイアウォール 兼 スイッチ

(前提条件)

本ファイアウォールは、LGWAN の都道府県ノードと箕輪町とのネットワークを接続するにあたり、庁内ネットワークへの不正侵入を防止する目的で設置するものであり、インターネットから庁内ネットワークへの攻撃を防ぐものとしては使用しないものとする。

機能	仕様内容	備考
ファイアウォール機能	<ol style="list-style-type: none">1. ファイアウォール専用ハードウェアであること2. フラッシュメモリ起動型の製品であること3. パケットフィルタリングはアプリケーションゲートウェイ方式に対応していること4. ネットワークインターフェイス単位にルールの定義が可能なこと5. ログ採取機能を有し、アクセスの追跡が可能なこと6. ログを外部ファイルとして出力可能なこと7. 10/100/1000BASE-T (RJ45) を 5 以上ポート実装のこと8. NAT (1 対 1、1 対 N) を有すること9. IPv4 スタティックルーティング、および、ポートベース/IEEE 802.1Q タグベース VLAN に対応可能であること10. 少なくとも 4 個以上の IPv4 vlan インターフェイスを作成でき、かつ、それらをルーティングインターフェイスとして利用できること11. ルーティングプロトコルとしてスタティック、RIP/RIP v 2、OSPF、BGP4 をサポートすること12. P2P ソフト (Winny、WinMX、Napster、Share、BitTorrent など) の遮断が可能なこと13. 時刻同期機能を有すること14. 将来構成として二重化に対応可能なこと15. 二重化する場合においては、オプションソフト等を必要としないこと16. 二重化する場合においては、フェイルオーバが発生時にセッションを維持することが出来ること。17. Web ブラウザを利用した日本語表示での管理が可能なこと18. インターフェース変更 (ネットワーク構成変更) で、装置再起動が不要 (動的定義変更が可能) なこと19. 設定内容をバックアップし、障害発生時に迅速に復元が可能なこと20. Telnet、FTP、SSH による遠隔からの保守機能をサポートすること21. 保守用インターフェースとして 10/100BASE-TX 以上を装備すること22. Syslog 転送機能をサポートすること23. 障害発生時にはオンラインでの保守対応が可能なこと	24 時間 365 日のハードウェアオンラインサイトサポートが可能で、オンライン対応ができ、サービスエンジニア到着目標時間を 4 時間以内とすること。

4. その他

(前提条件)

項目番 1～3 に記載していない、調達機器、ライセンス類、作業項目の想定は以下の通りとする。

構築に必要な機器、ライセンス、作業で他、必要なものは事業者にて適に追加すること。

Windows Server 2025 Standard 2Core	16 式
Windows Server 2025 - 1 Device	400 式
メールソフト 500 ユーザ(5 年分)	1 式
サーバ用ウイルス対策ソフト(5 年分)	4 式
グループウェア ライセンス 400 ユーザ(5 年保守含む)	1 式
※業務アプリ作成ツールの利用ユーザは 300 ユーザとする。	
環境構築準備(打合せ等含む)	1 式
サーバ構築	1 式
ネットワーク構築	1 式
既存クライアント端末調整	1 式
監視環境構築	1 式
全体管理等	1 式
メール統合運用に伴う設定作業	1 式
グループウェア導入/構築 (データ移行なし)	1 式
グループウェア操作研修(管理者 1 回,一般 3 回)	
※業務アプリ作成ツールの操作研修は管理者向けに別途 2 回 実施すること。	1 式
梱包材引取り処分	1 式